

2015年3月期

第2四半期 決算説明会

SMK株式会社

2014年10月30日

# **FY2014 2Q決算の概況**

**常務執行役員**

**大垣 幸平**

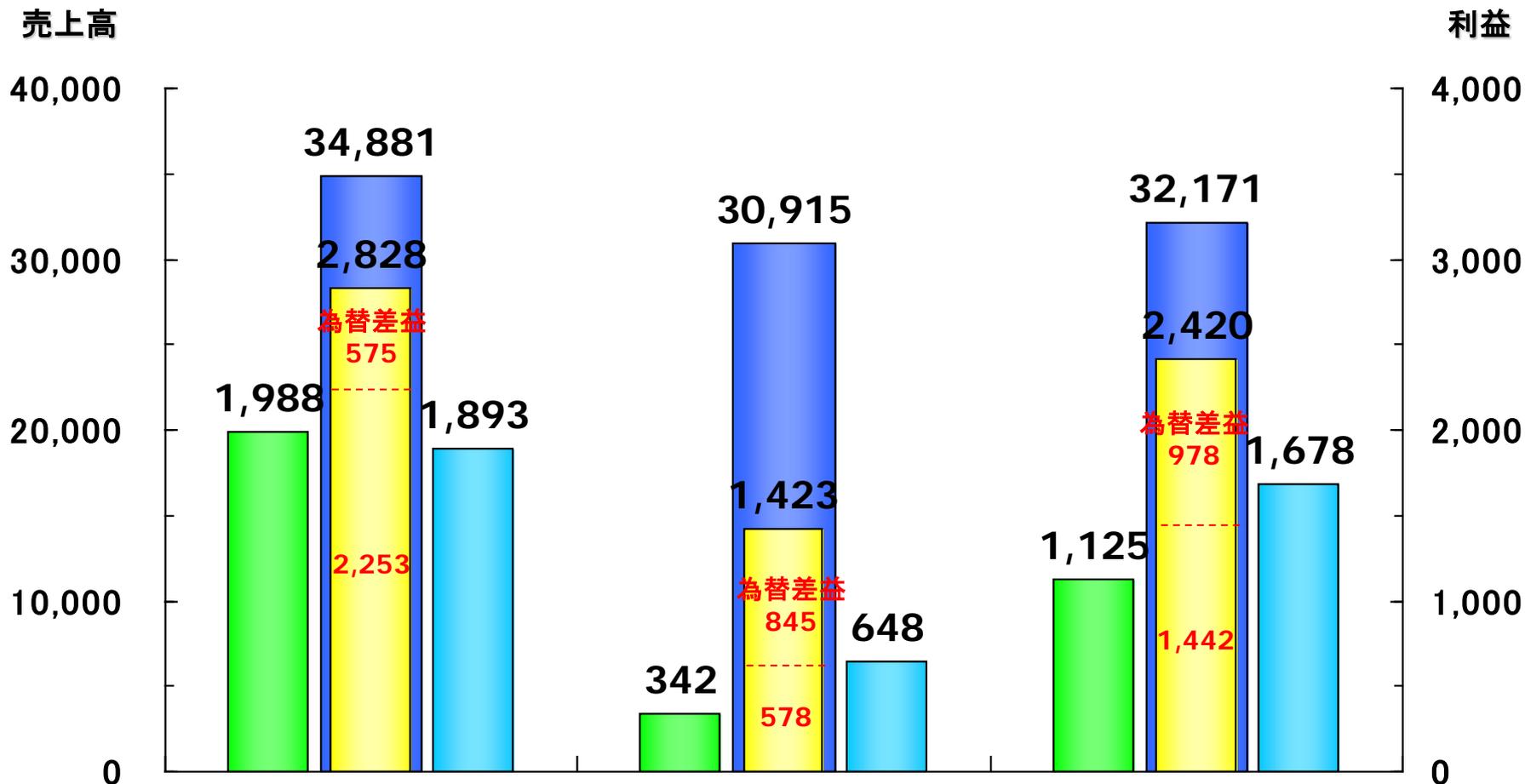
# <連結> 第2四半期業績

FY2013  
4-9

FY2013  
10-3

FY2014  
4-9

(単位:百万円)

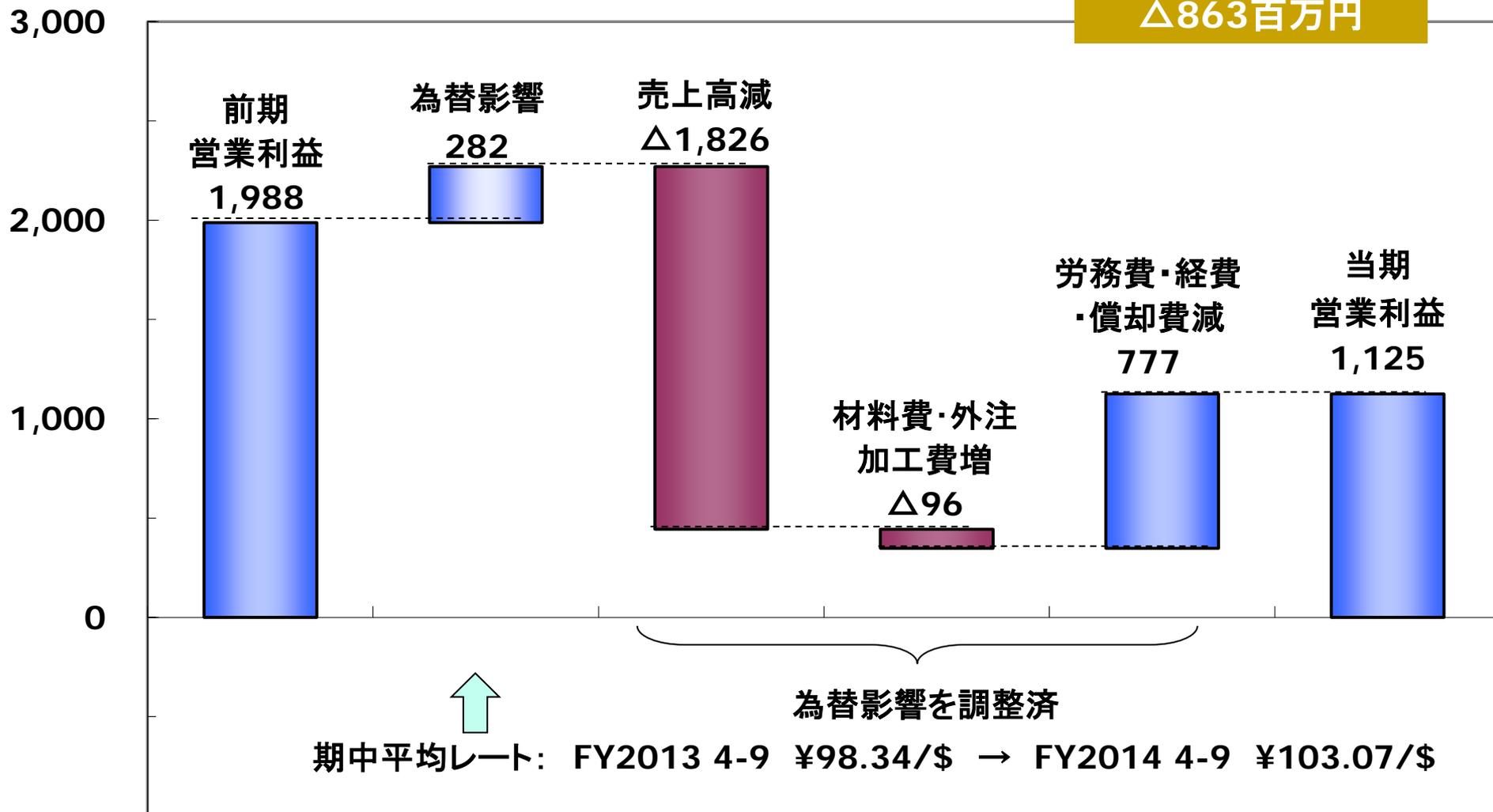


■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益

# ＜連結＞営業費用分析①

連結営業利益増減要因分析  
[ FY2013 4-9 対 FY2014 4-9 ]

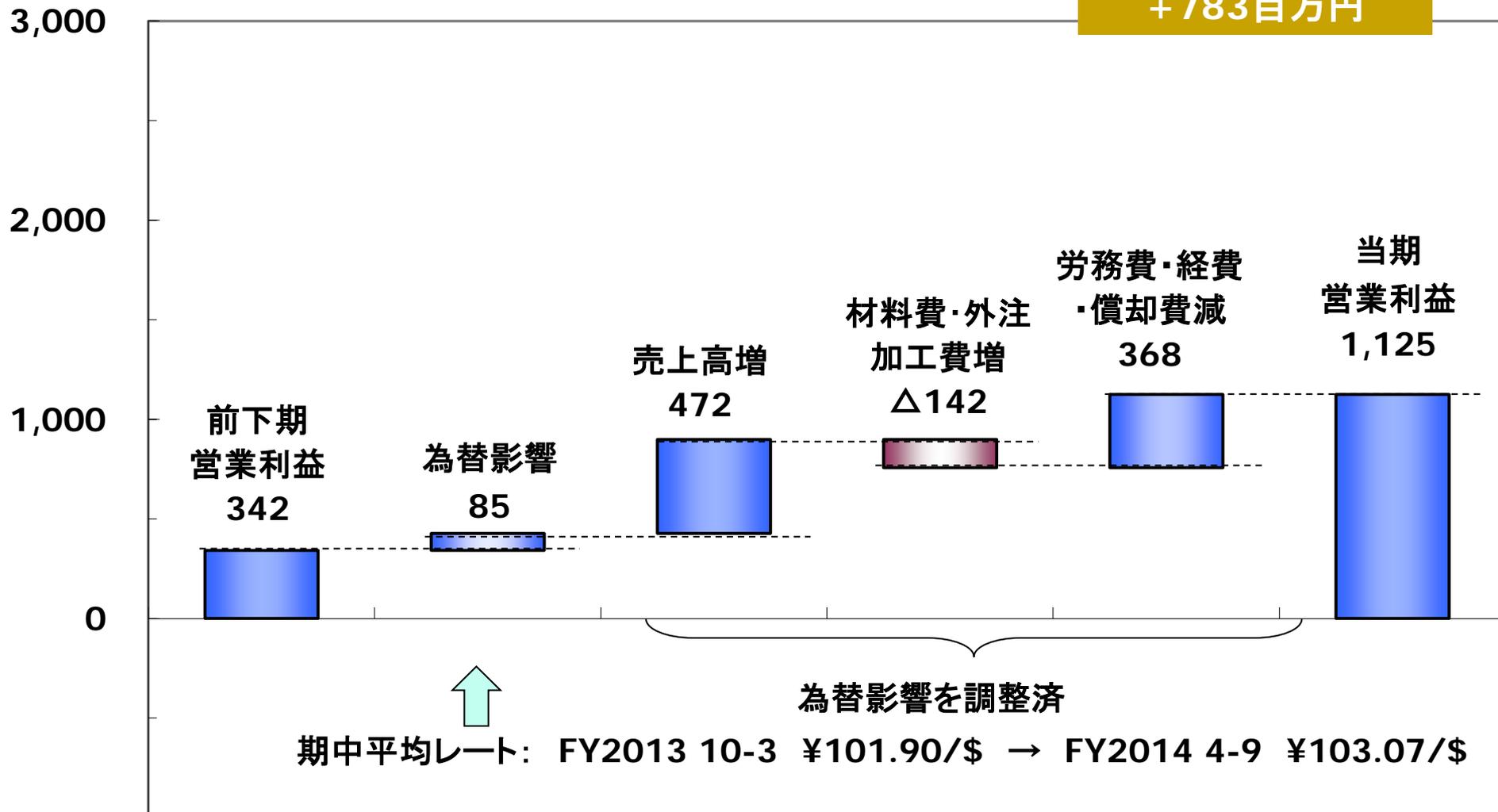
(単位:百万円)



# ＜連結＞営業費用分析②

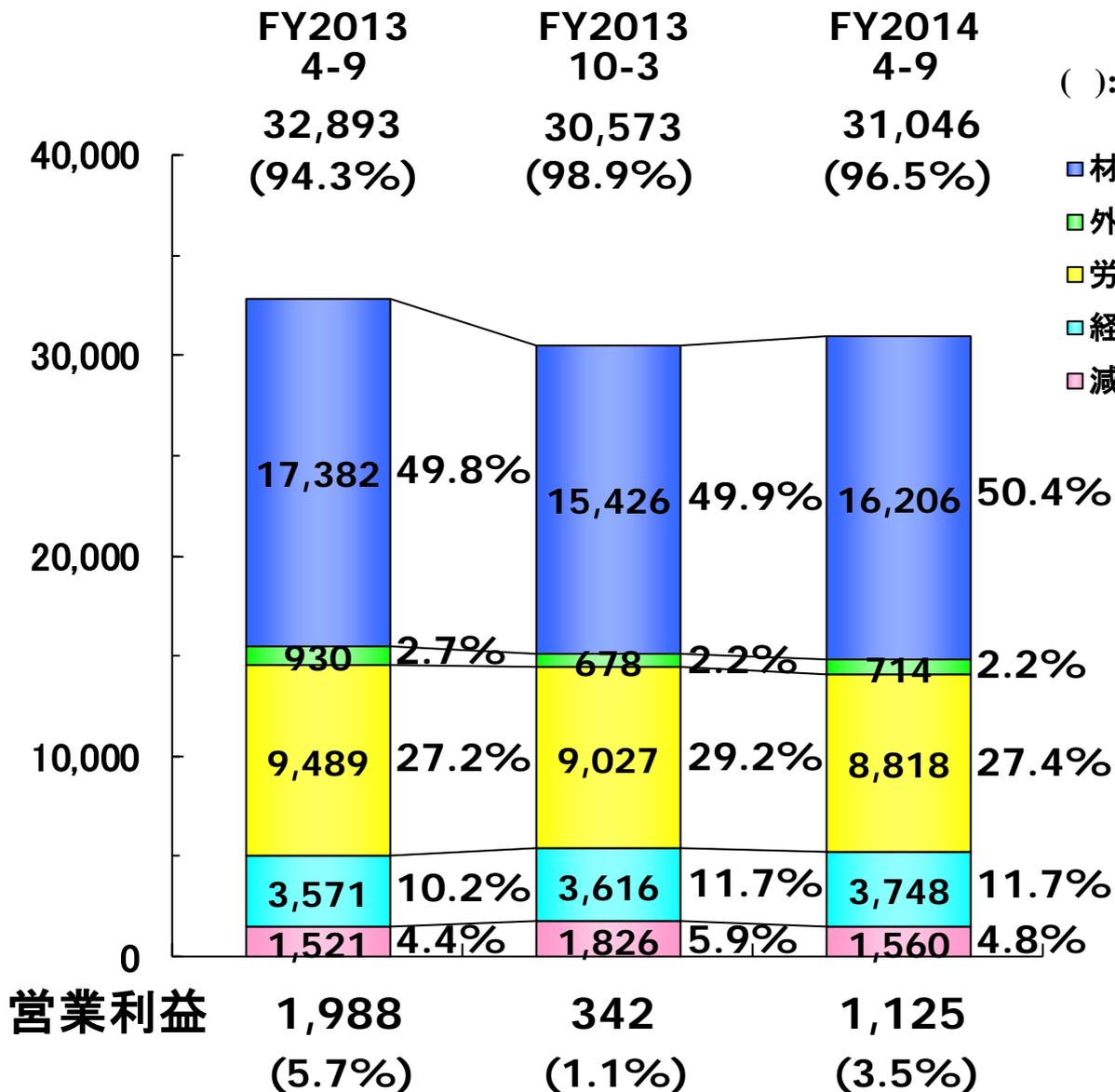
連結営業利益増減要因分析  
[ FY2013 10-3 対 FY2014 4-9 ]

(単位:百万円)



# <連結> 営業費用

(単位:百万円)

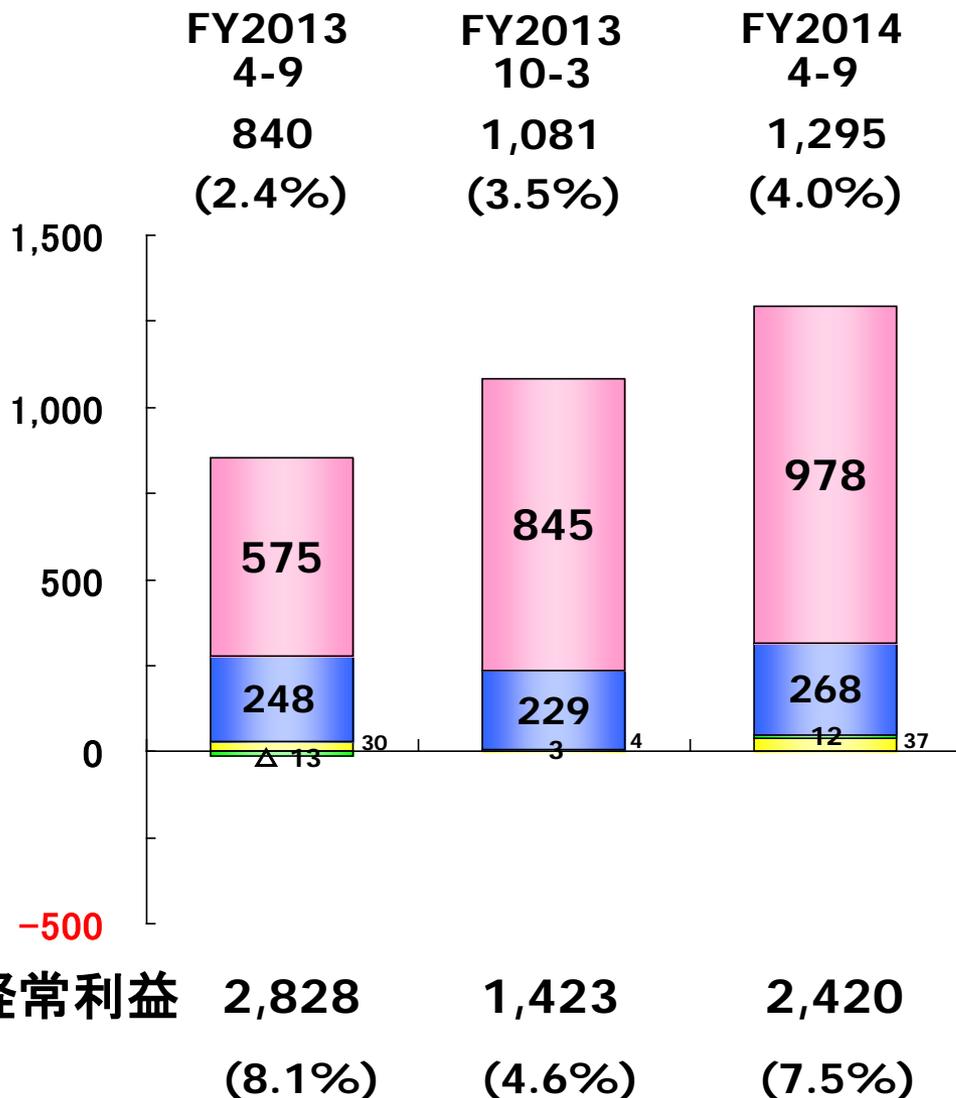


## <前年同期対比>

- 労務費  $\Delta$ 671百万円
  - ①中国生産子会社の  
労務費減少
  - ②退職給付費用の減少
- 経費 +177百万円  
研究開発費の増加

# ＜連結＞営業外損益

(単位:百万円)



## 為替差益の増加

### 1. FY2013 4-9

2013/3 ¥94.05/\$  
 2013/9 ¥97.75/\$  
 3.70円の円安

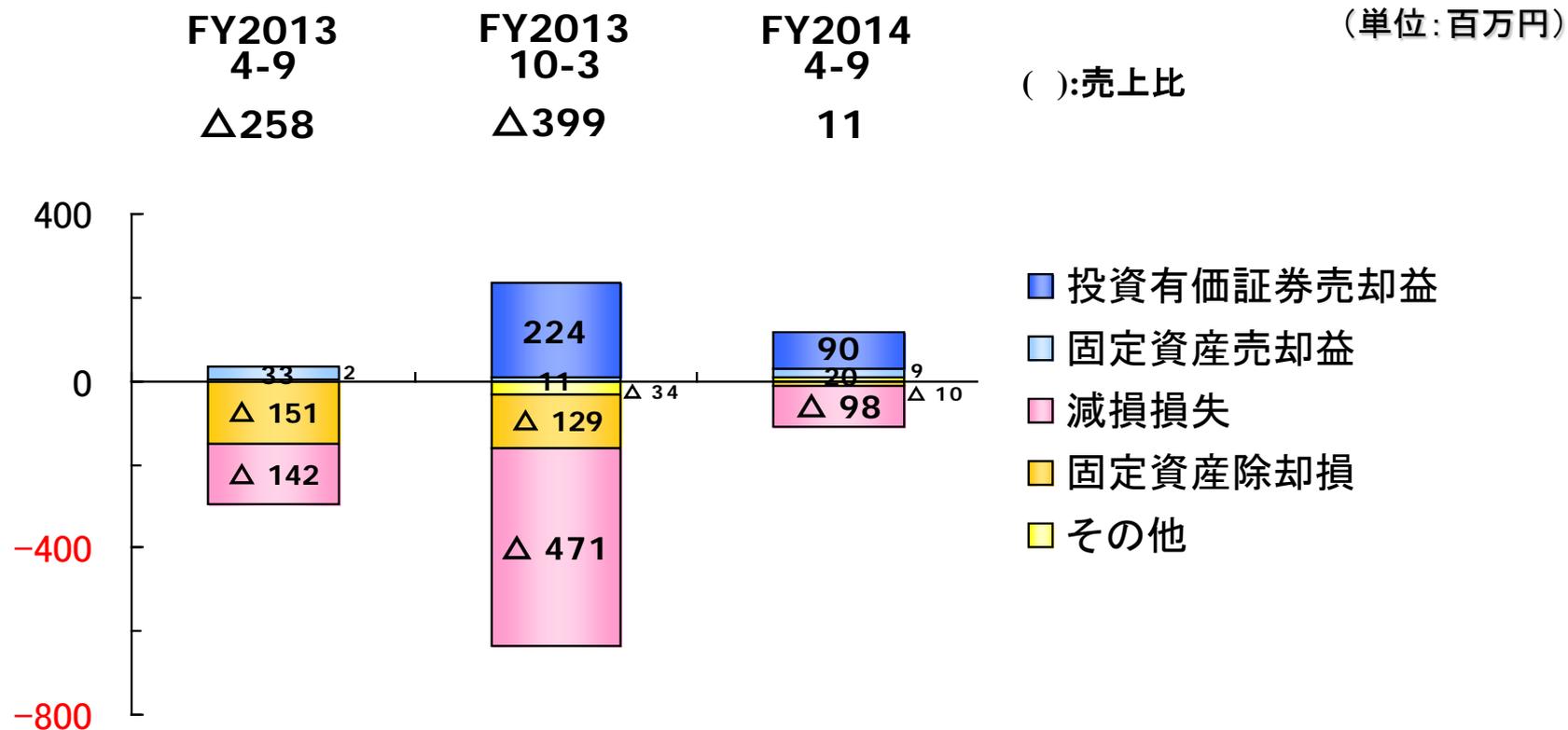
### 2. FY2013 10-3

2013/9 ¥97.75/\$  
 2014/3 ¥102.92/\$  
 5.17円の円安

### 3. FY2014 4-9

2014/3 ¥102.92/\$  
 2014/9 ¥109.45/\$  
 6.53円の円安

# <連結>特別損益



税引前利益	2,570	1,024	2,431
税金等(含税効果処理)	△677	△376	△753
<b>当期純利益</b>	<b>1,893</b>	<b>648</b>	<b>1,678</b>
	(5.4%)	(2.1%)	(5.2%)

# ＜連結＞セグメント情報

FY2014 4-9

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	CS事業部	FC事業部	TP事業部	計		
売上高	13,043	11,600	7,477	32,120	51	32,171
セグメント利益又は 損失(△)(営業利益)	747	△418	792	1,121	4	1,125

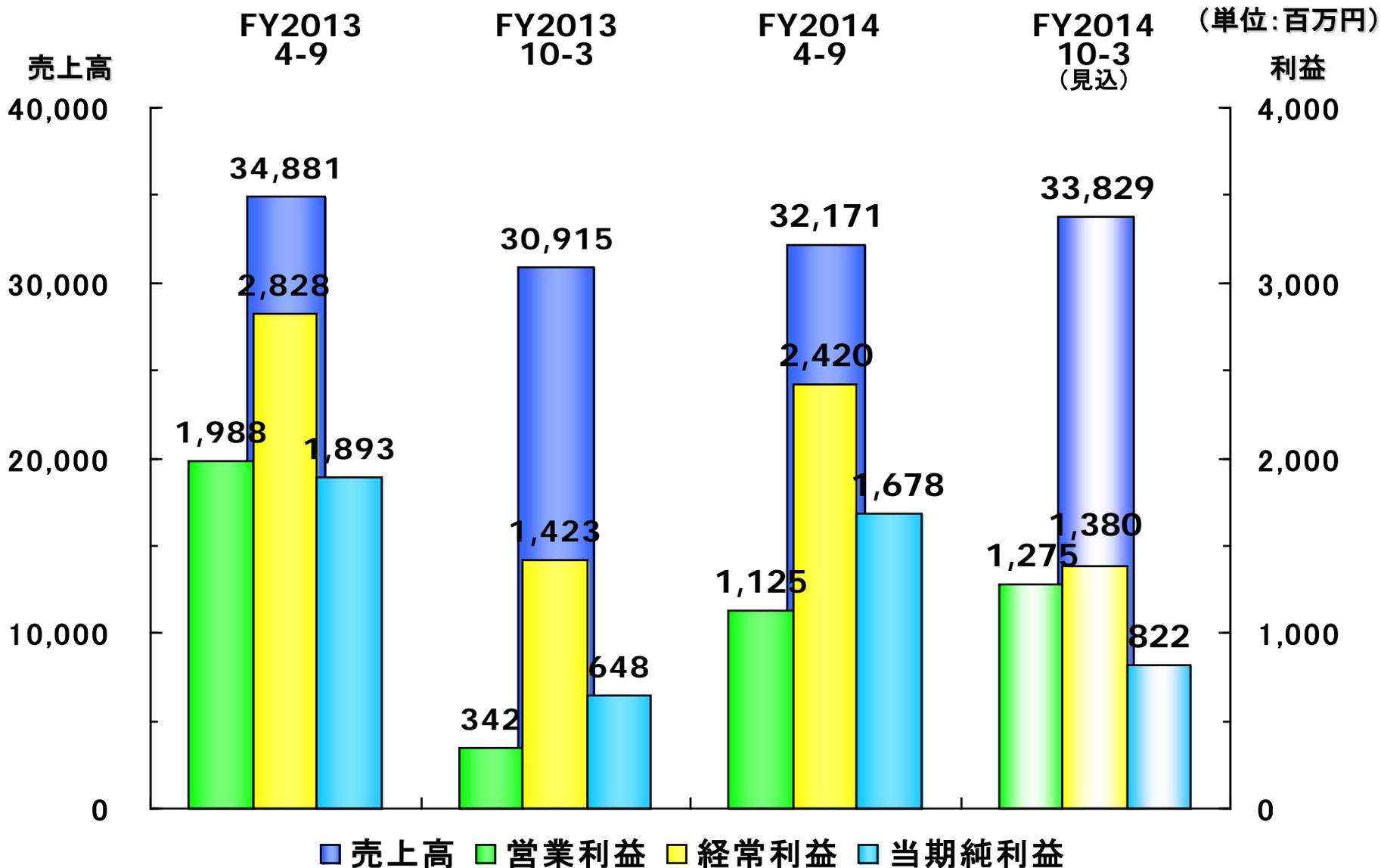
FY2013 10-3

	報告セグメント				その他	合計
	CS事業部	FC事業部	TP事業部	計		
売上高	11,919	10,961	8,001	30,881	34	30,915
セグメント利益又は 損失(△)(営業利益)	△189	△571	1,106	346	△4	342

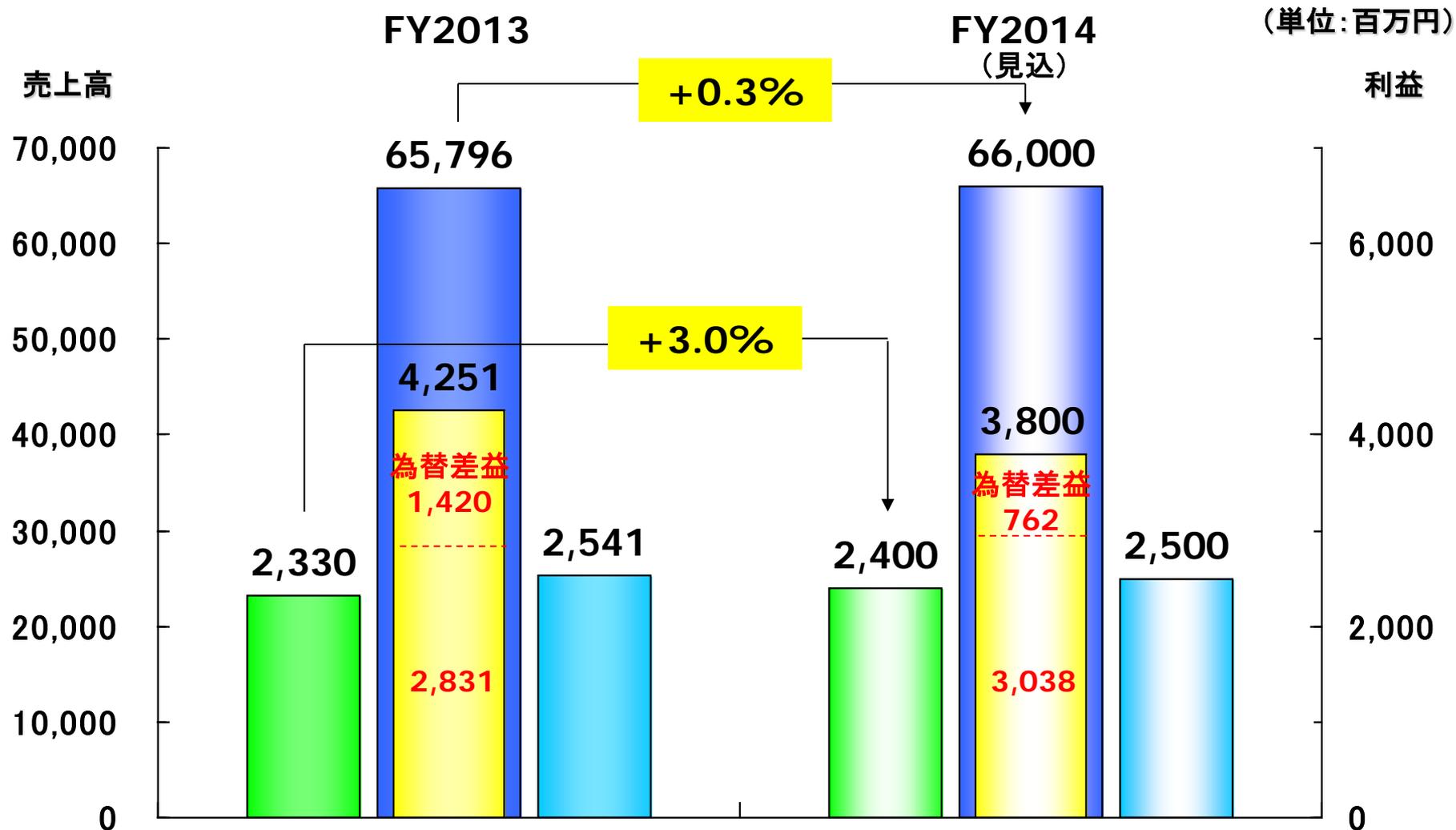
FY2013 4-9

	報告セグメント				その他	合計
	CS事業部	FC事業部	TP事業部	計		
売上高	15,497	11,477	7,807	34,781	100	34,881
セグメント利益又は 損失(△)(営業利益)	1,592	△392	760	1,960	28	1,988

# ＜連結＞業績推移(半期)



# <連結>業績推移(通期)



■ 売上高 
 ■ 営業利益 
 ■ 經常利益 
 ■ 当期純利益

# ＜連結＞財政状態

(単位:百万円)

	2014/3 (A)	2014/9 (B)	増減 (B-A)
<b>資産</b>	<b>56,235</b>	<b>57,896</b>	<b>1,661</b>
現預金	11,227	10,486	△741
受取手形及び売掛金	14,681	16,088	1,407
棚卸資産	5,904	5,950	46
固定資産	21,010	21,532	522
<b>負債</b>	<b>24,759</b>	<b>25,180</b>	<b>421</b>
買掛金及び未払金	9,660	11,034	1,374
有利子負債	10,566	10,187	△379
<b>純資産</b>	<b>31,476</b>	<b>32,715</b>	<b>1,239</b>
資本金	7,996	7,996	—
<b>自己資本比率</b>	<b>55.9%</b>	<b>56.4%</b>	<b>0.5%</b>

# ＜連結＞キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	FY2013 4-9	FY2014 4-9
営業キャッシュフロー	3,520	1,937
運転資金	△384	△93
税引前利益	2,570	2,431
減価償却費	1,536	1,609
その他	△202	△2,010
投資キャッシュフロー	△1,740	△1,862
フリーキャッシュフロー	1,780	75
財務キャッシュフロー	1,051	△797
有利子負債の増減額	1,386	△444
自己株式の増減額	19	4
配当金の支払金額	△354	△357
現金等期首残高	8,630	11,134
現金等期末残高	11,395	10,386

# 年間配当金

## 創立90周年記念配当の実施

	第2四半期末	期 末	年 間
FY2014(予想)	—	<u>7円00銭</u> (普通配当5円00銭) (記念配当2円00銭)	<u>12円00銭</u>
FY2014(実績)	5円00銭	—	—
FY2013	5円00銭	5円00銭	10円00銭

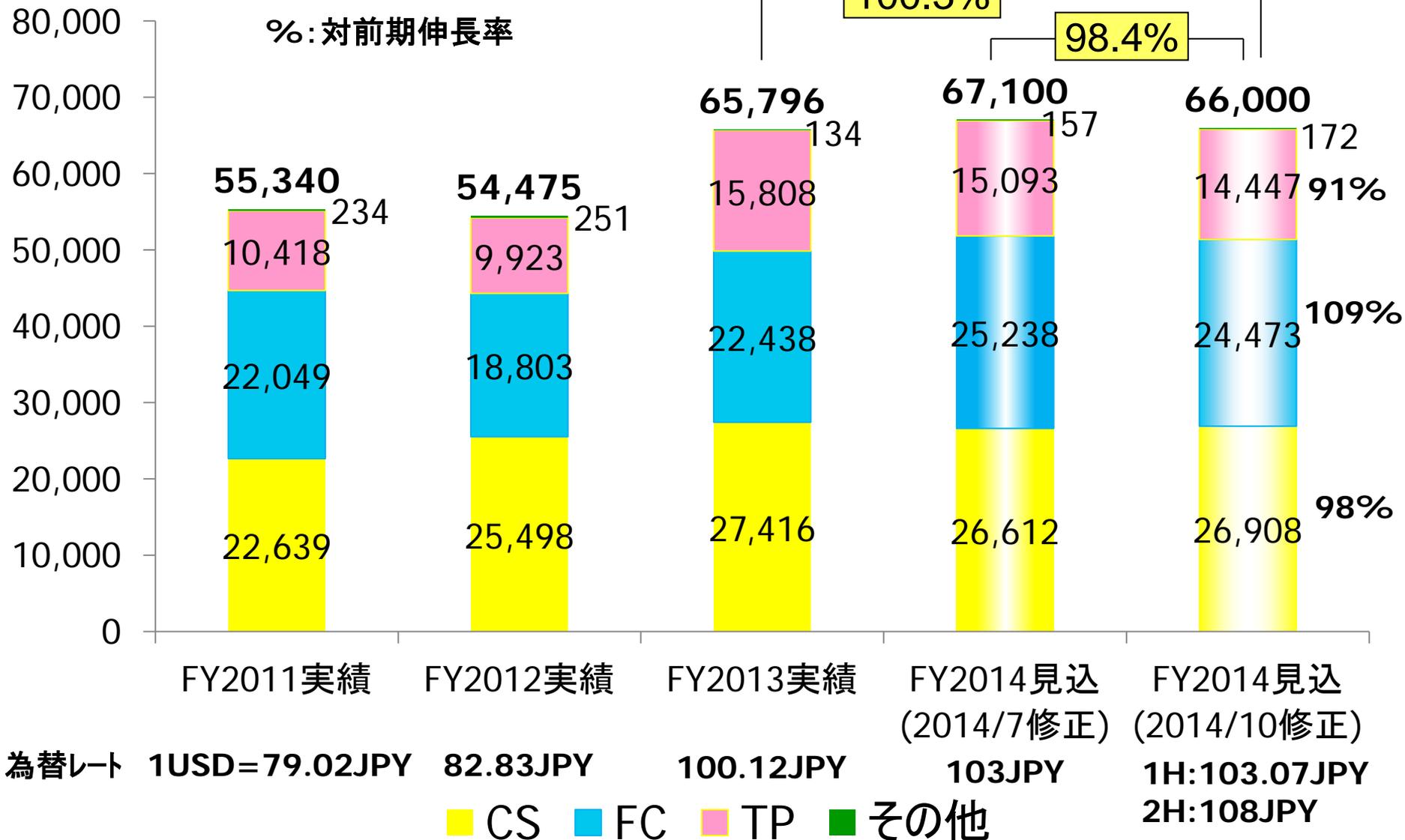
# FY2014上期実績と通期見通し

代表取締役社長 池田 靖光

# 事業部別 通期売上高(FY2011~FY2014)

単位:百万円

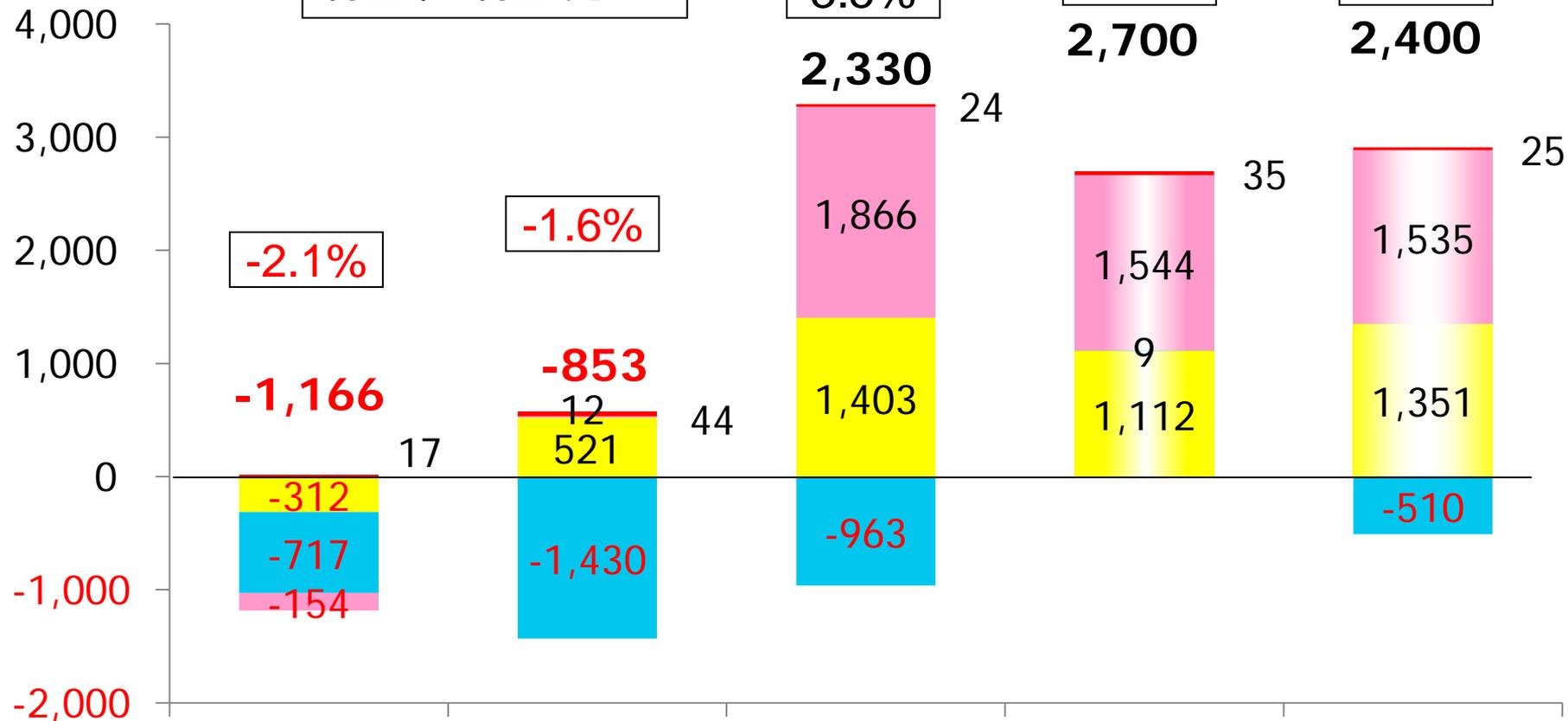
％:対前期伸長率



# 事業部別 通期営業利益(FY2011~FY2014)

単位:百万円

利益率=利益/売上



FY2011実績

FY2012実績

FY2013実績

FY2014見込  
(2014/7修正)

FY2014見込  
(2014/10修正)

為替レート 1USD=79.02JPY

82.83JPY

100.12JPY

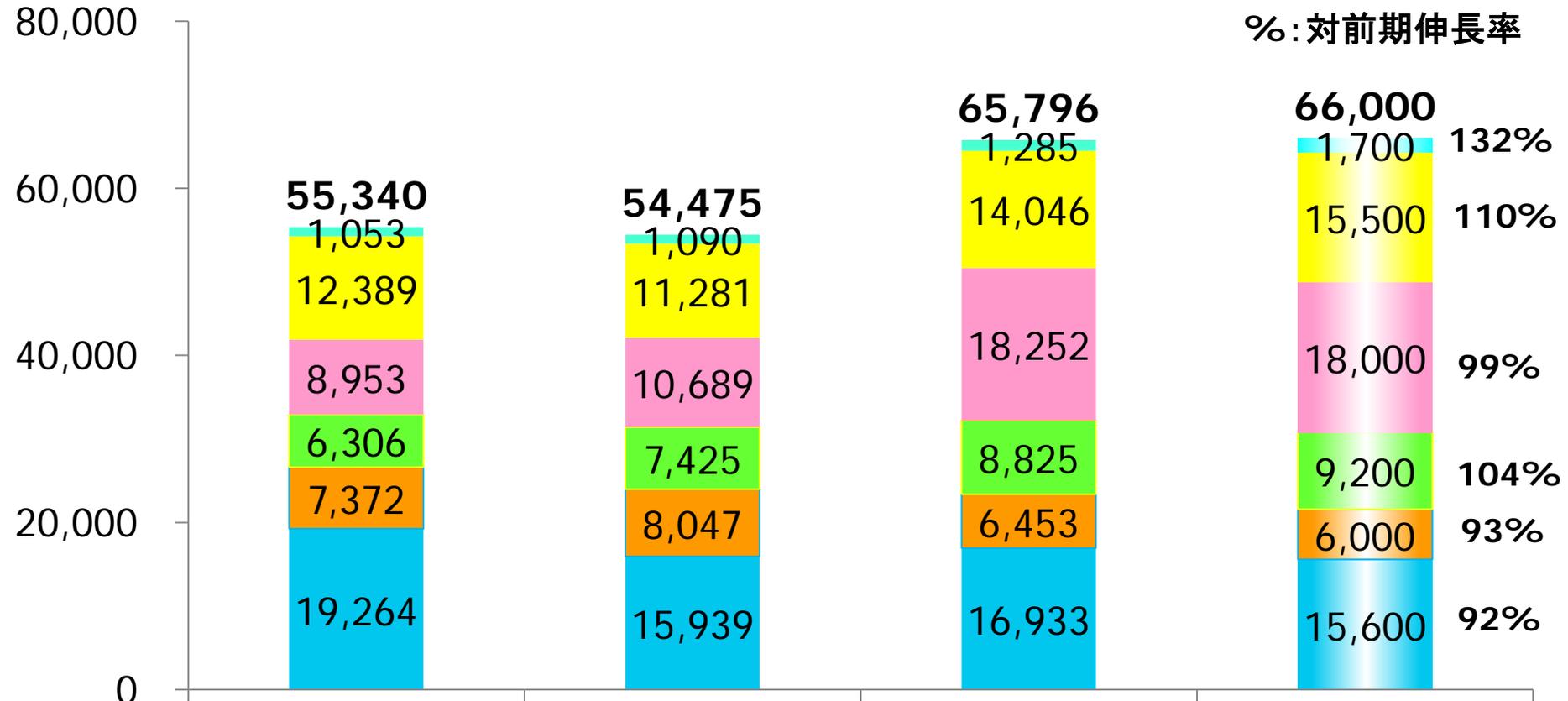
103JPY

1H:103.07JPY  
2H:108JPY

■ CS ■ FC ■ TP ■ その他

# 参考：市場別 通期売上高 (FY2011 ~ FY2014)

売上高：百万円



FY2011実績

FY2012実績

FY2013実績

FY2014見込  
(2014/10修正)

為替レート 1USD=79.02JPY

82.83JPY

100.12JPY

1H:103.07JPY  
2H:108JPY

■ 通信部品 ■ 情報事務機部品 ■ 家電部品 ■ 電装部品 ■ 映像・音響部品 ■ その他

# FY2014 2Hの課題

- 主要市場での売上確保
- 新規市場への拡販強化
- コスト低減活動強化
- 商品開発力強化

# ウェアラブル市場への取り組み

【時計型】



【メガネ型】



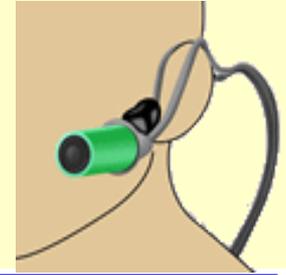
【リストバンド型】



【ヘッドマウント  
ディスプレイ型】

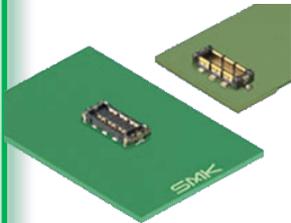


【ビデオカメラ型】



## 内部コネクタ

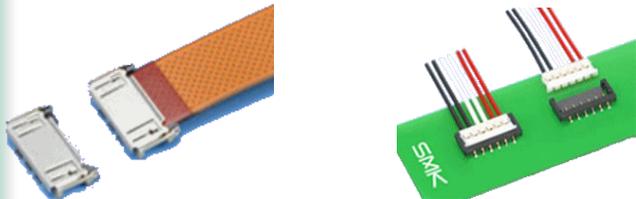
基板対基板コネクタ



ハイパーポゴ®  
ターミナル



基板対FPCコネクタ 基板対電線コネクタ

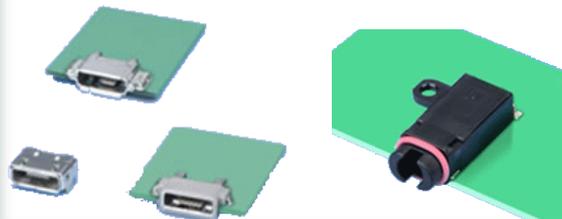


## I/Oコネクタ

バッテリーコネクタ 電源ジャック



インターフェースコネクタ 小型ジャック



## 通信モジュール

Bluetooth® Smart Module  
BTS01シリーズ



## 入力デバイス

タッチパネル 小型プッシュ  
スイッチ

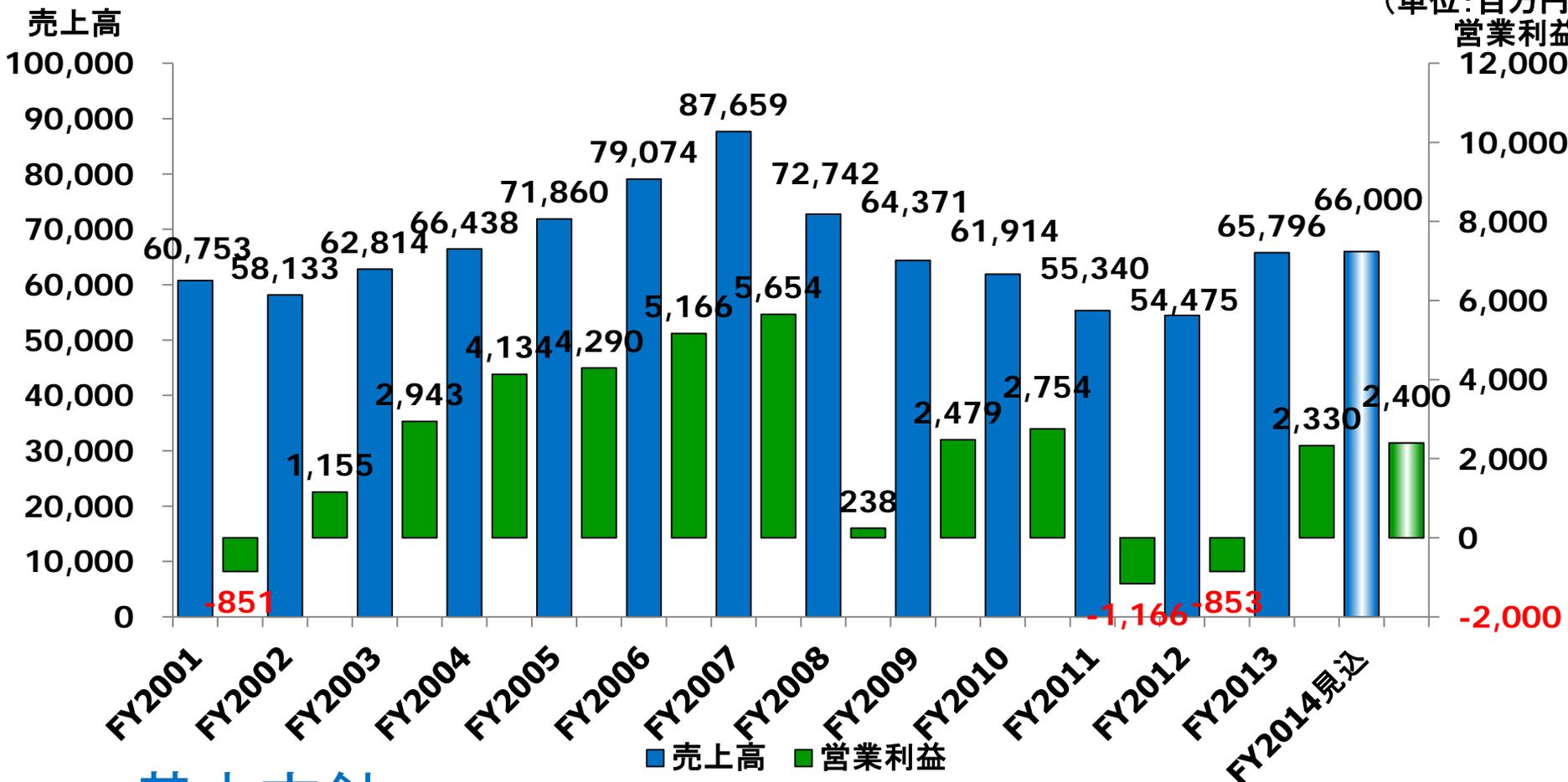


静電容量方式タッチスイッチ



# 期別 売上高／営業利益推移 (FY2001～FY2014)

(単位: 百万円)  
営業利益



～基本方針～

**新成長戦略の実践と  
変化に対応できる企業体質の確立**

# 注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。